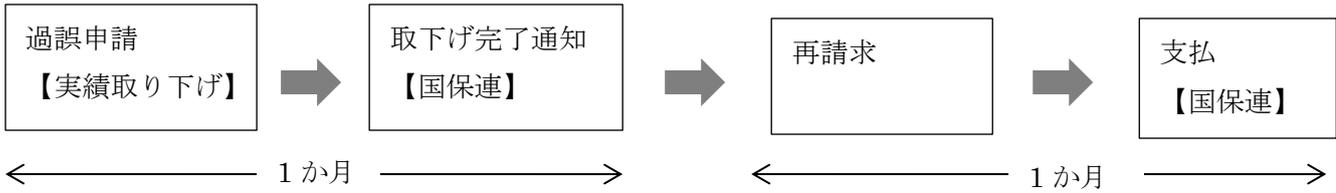


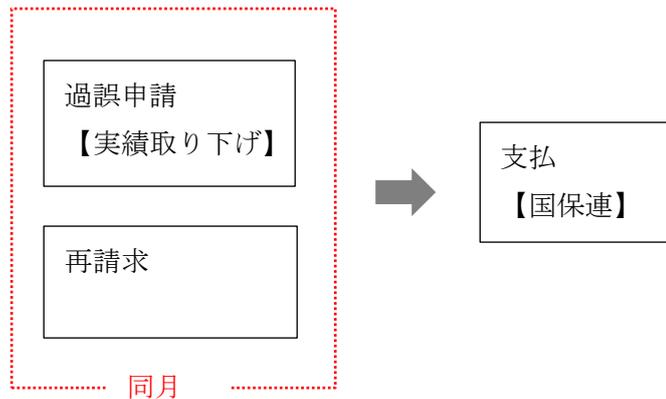
## 過誤

- ・通常過誤・・国保連より取り下げを完了したとの通知を確認してから再請求を行う



- ・同月過誤・・実績取り下げと再請求を同月に行う

電話で申し出ること。出ないと相手は通常過誤とってしまう。  
経済的な救済処置



### 再審査（給付管理票の訂正）と過誤処理の関係について

国保連での審査第2ステップでは給付管理票をお手本としている

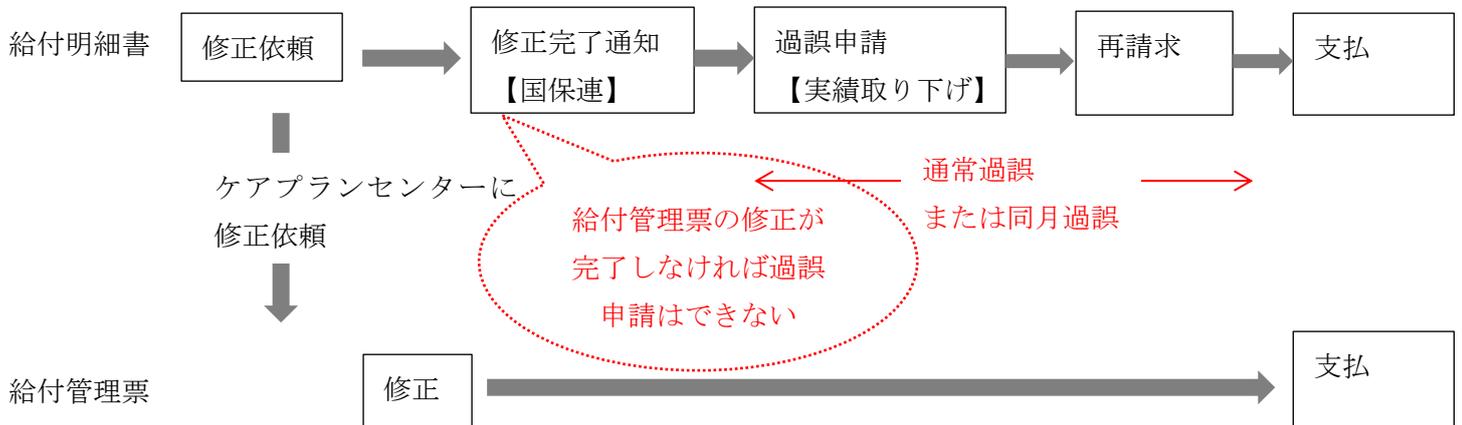
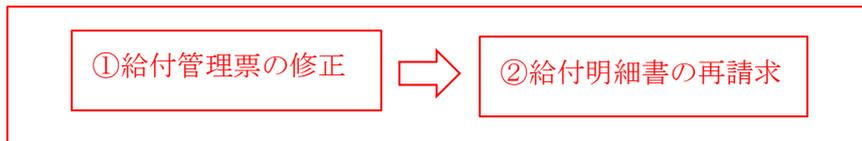
⇒この段階では当月実績を給付管理票に記載された単位数を正しいものとみている

もし、給付管理票の記載が間違っていたら・・・

①・・・お手本となる給付管理票の修正

②・・・そのうえで給付明細書の過誤申請（実績取り下げ）

もし、第2ステップの審査段階である給付管理票に記載の実績が間違っていたら・・・



国保連が給付管理票の修正した事を通知する書類は【介護給付費再審査決定通知書】にて確認

### 審査内容の通知について

請求額の審査を受けた後、各事業所に送付される帳簿は以下の通り

報酬額の確認

介護給付費等支払決定額内訳書

国保連内で審査した結果、当月請求分の審査決定額を知らせる通知

過誤完了⇒再請求が出来る事を知らせる通知

介護給付費過誤決定通知書【給付費明細書】

事業所から過誤申請を受け、国保連内で審査した結果、国保連が調整決定した単位数と請求額を知らせる通知

介護給付明細書の過誤申請が出来る事を知らせる通知

介護給付費再審査決定通知書【給付管理票】

介護事業所からの修正依頼を受け、国保連にて給付管理票の修正が完了したことを知らせる通知

介護保険審査決定増減表【給付明細書】

給付管理票と突合した結果査定となった件数、保留の件数、給付管理票の提出による保留が解除されたことを知らせる通知

再請求の必要なし

国保連内で査定を行った事を知らせる通知

介護保険審査増減単位数通知書【給付費明細書】

給付管理票と突合した結果、給付管理票に記載された単位数と一致させる為介護給付明細書に記載の単位数をマイナス調整したことを知らせる通知

介護給付明細書／給付管理票の誤りを知らせる通知

→修正箇所のヒントが記載されている

請求明細書・給付管理票返戻（保留）一覧表【給付明細書／給付管理票】

国保連保有の台帳（受給者台帳、事業所台帳）と突合した結果、介護給付明細書に誤りがある事を知らせる通知

### 審査内容の通知について

報酬額の確認

介護給付費等支払決定額内訳書

国保連内で審査した結果、当月請求分の審査決定額を知らせる通知

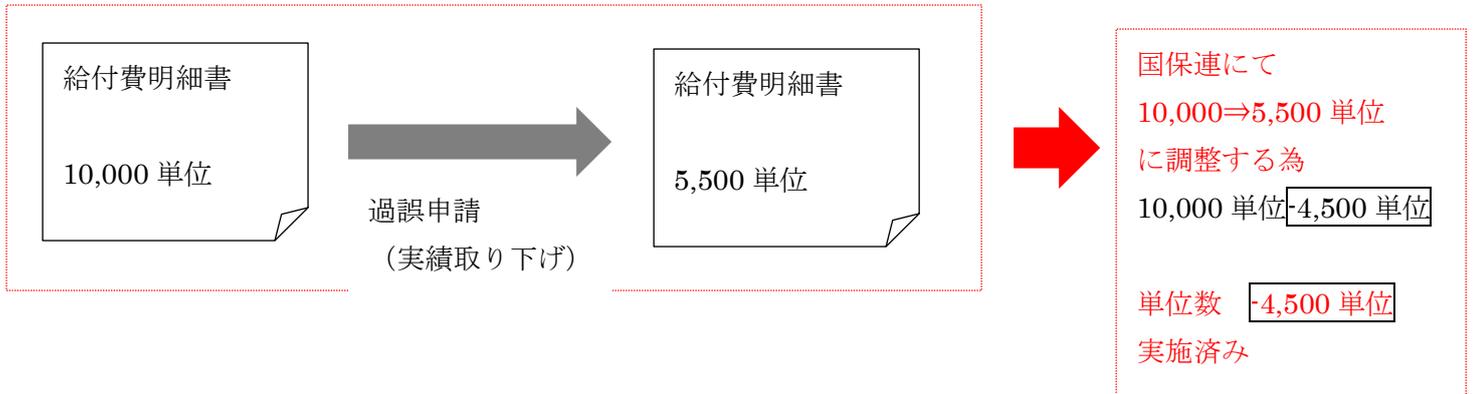
過誤完了⇒再請求が出来る事を知らせる通知

### 介護給付費過誤決定通知書【介護給付費明細書】

事業所から過誤申請を受け、国保連内で審査した結果、国保連が調整決定した単位数と請求額を知らせる通知

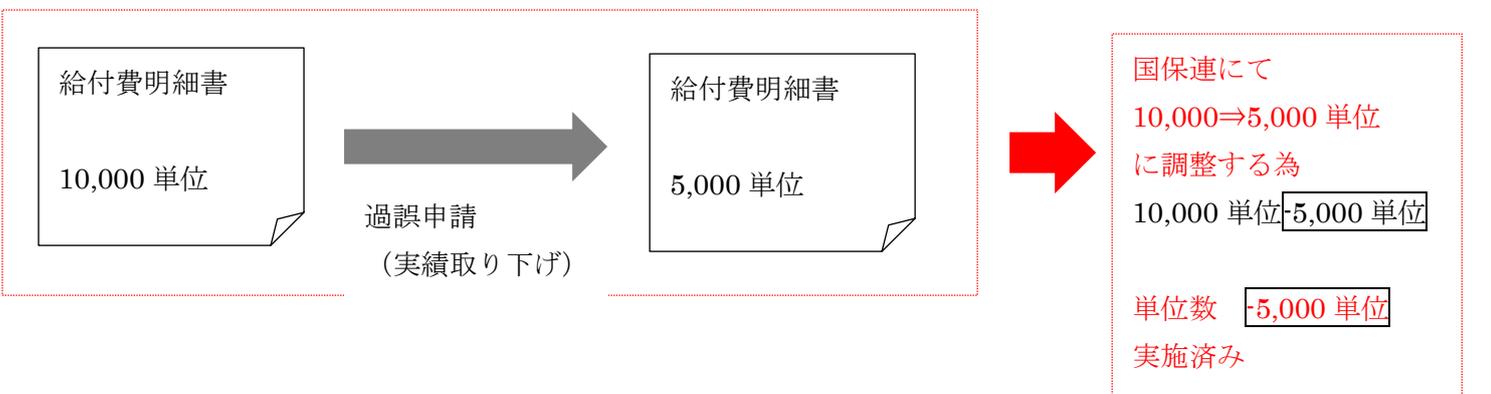
被保険者氏名 カイゴタロウ

過誤申立事由 訪問通所明細請求誤り



被保険者氏名 カイゴハナコ

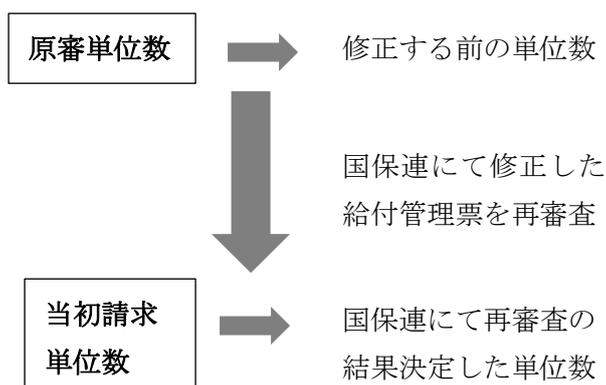
過誤申立事由 訪問通所明細請求誤り



介護給付明細書の過誤申請が出来る事を知らせる通知

### 介護給付費再審査決定通知書【給付管理票】

介護事業所からの修正依頼を受け、国保連にて給付管理票の修正が完了したことを知らせる通知



介護保険審査決定増減表【給付明細書／給付管理票】

当月請求分で返戻が何件なるか及びその単位数、保留が何件あるか及びその単位数、給付管理票が提出されたことによる保留が解消された件数及び単位数を知らせる通知

保険者番号	サービス提供年月	請求差		返戻		査定増減		保留分		保留復活分		備考
		件数	金額 特定入所者介護費等	件数	単位数 特定入所者介護費等	件数	単位数 特定入所者介護費等	件数	単位数 特定入所者介護費等	件数	単位数 特定入所者介護費等	
101***	H24.3			1	1,250	0	0	0	0	2	720	
101***	H24.4			0	0	0	0	0	0	0	0	
101***	H24.4			1	2,000	1	-500	0	0			
103***	H24.4			0	0	0	0	0	0			
103***	H24.4			0	0	1	-1,100	0	0			
104***	H24.4							1	1,500	0	0	
104***	H24.4							0	0			

給付管理票の提出がなく  
保留になり審査できない状態

給付管理票の提出され  
保留解除⇒審査が出来る状態

前月審査において、「保留」になっていた分が、給付管理票が提出されたことにより決定されたもの

給付管理票と突合した結果、査定になったもの

給付管理票と突合できずに保留(1ヵ月のみ)となり翌日に返戻された

給付管理票の提出がなく  
保留になり審査できない  
明細書が1件

給付管理票が提出され審査  
できる状態の明細書が2件

介護給付明細書／給付管理票の誤りを知らせる通知  
→ 修正箇所のヒントが記載されている

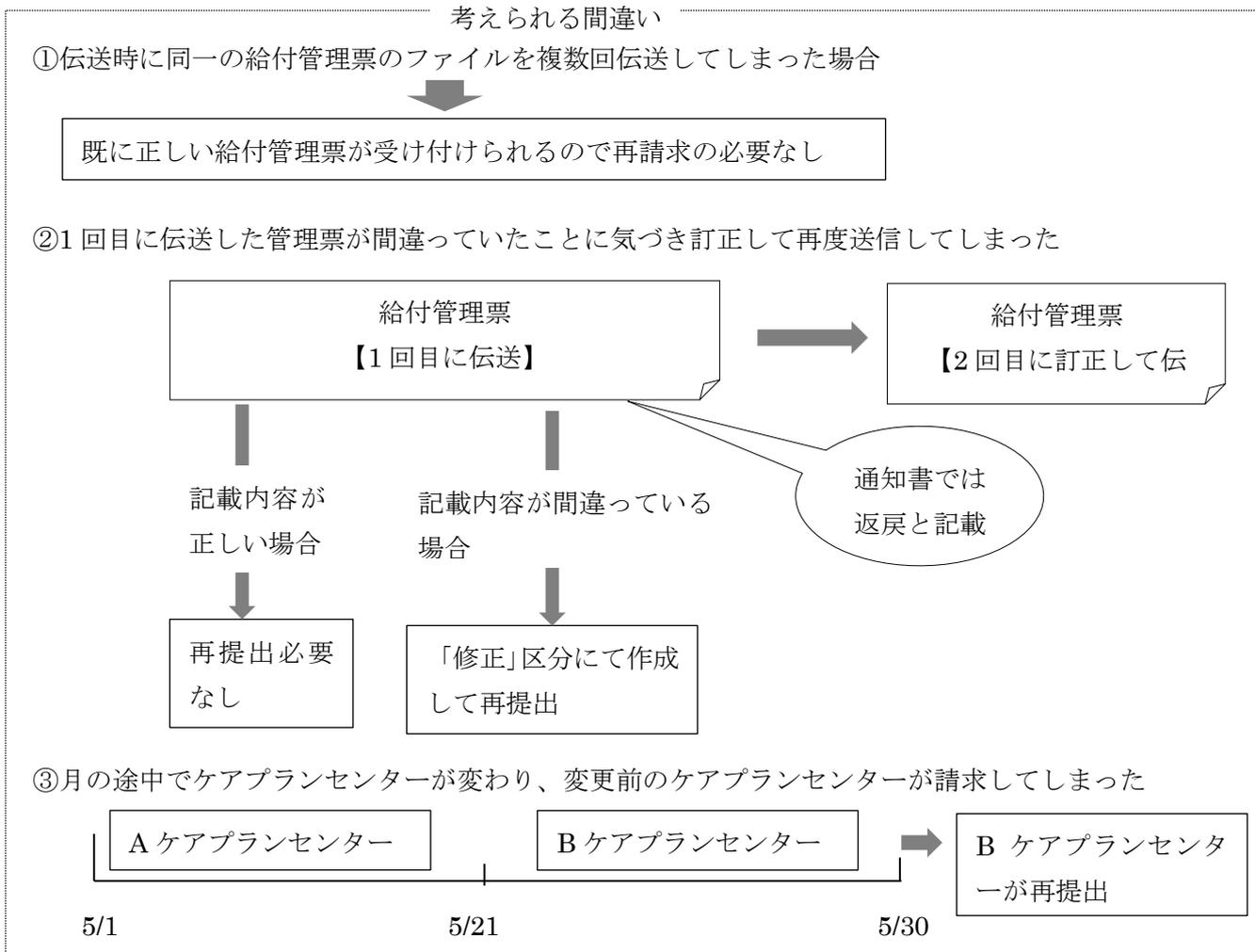
請求明細書・給付管理票返戻（保留）一覧表【給付明細書／給付管理票】

国保連保有の台帳（受給者台帳、事業所台帳）と突合した結果、介護給付明細書に誤りがある事を知らせる通知

給付明細書・給付管理票返戻（保留）一覧表について

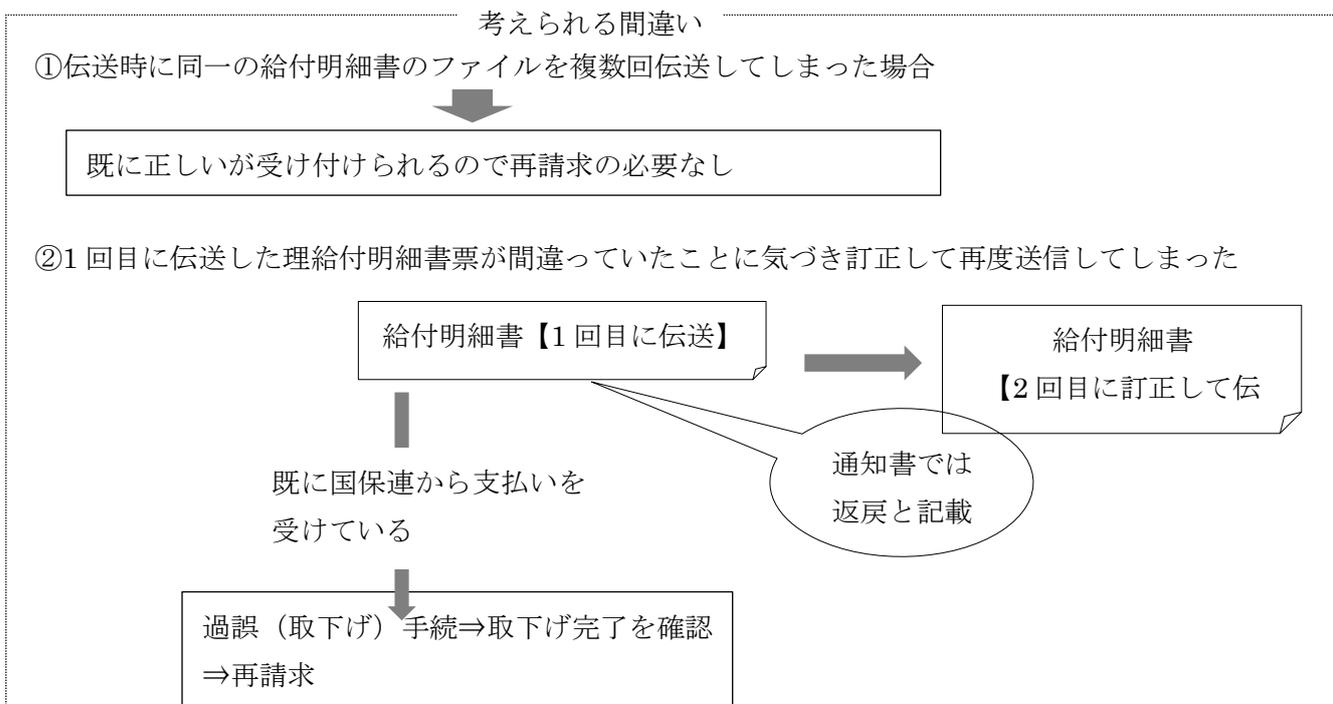
- 【内容】同月に同じ給付管理票（新規）を提出済

↓  
国保連に重複請求してしまったケース



【内容】同月に同じ請求明細書を提出済

↓  
国保連に重複請求してしまったケース

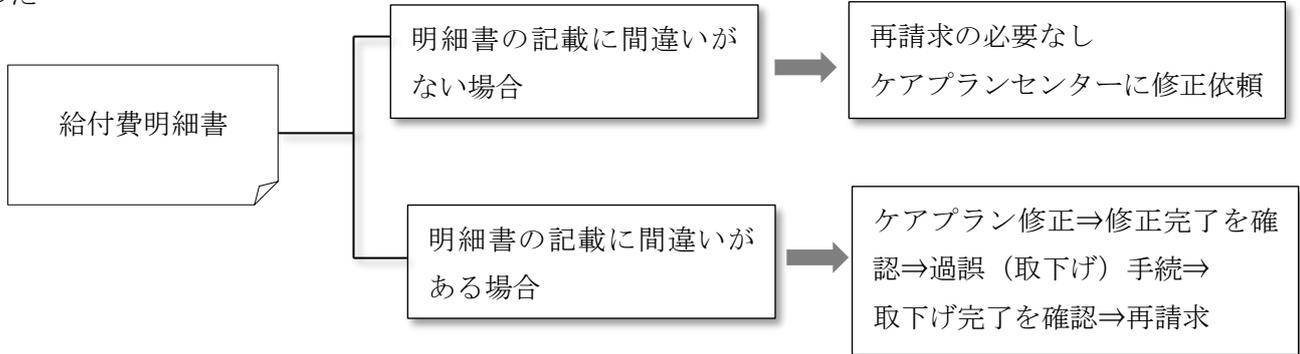


③保留期間中に再請求してしまった場合

再請求の必要なし⇒ケアプランセンターに提出依頼をかける

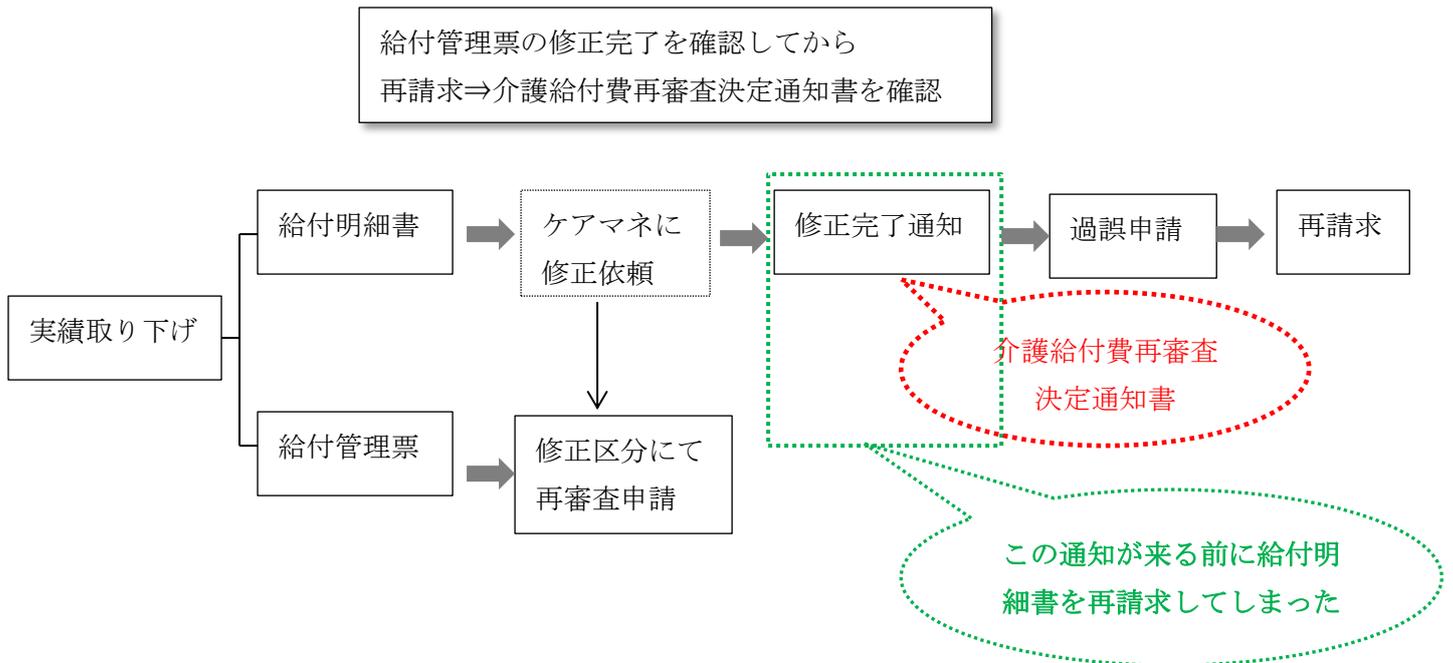
【内容】支援事業所に給付管理の修正依頼が必要

先月以前に同じ介護給付費を請求し、給付管理票と突合した結果、0 査定にも関わらず再請求してしまった



【内容】同月に市町村等による過誤調整を実施済

給付管理票の修正を提出した月と同じ月に提出⇒市区町村にて給付管理票の修正完了前に明細書が提出されてしまった



【内容】保険請求額：保険請求額>0 は誤り(生保単独)

生保単独に関わらず、請求額集計の各欄に金額の入力がある⇒入力ミス

⑩ではなく⑫に入力しなければいけない

請求額集計欄	⑨単位数単価	1	0	0	0	円/単位	1	0	0	0	円/単位	
	⑩保険請求額		3	1	9	9	5	6	2	6	4	0
	⑪利用者負担額			3	5	5	5		6	9	6	0
	⑫公費請求額											

・【内容】公1 給付率：公費給付率>90 以外は誤り

⑥限度額管理対象外単位数											給付率 (/100)
⑦給付単位数 (④⑤のうち少ない数) +⑥											保険
⑧公費分単位数											公費

⑫の欄に 90 より大きい値で入力  
 例) 結核(一般) 95%  
 生活保護 100%  
 青冊子 P11 公費と優先順位参照

90 より小さい値で入力してしまっただ

・【内容】支援事業所に請求明細書に対応した給付管理票の修正依頼が必要

ゼロ査定の場合にこの結果がなされる

ゼロ査定・・・給付管理票に実績が記載されていないもの

サービス種類コード	サービス項目コード	増減単位数	事由	内容
13	1111	-2550	A	給付管理票に実績が記載されていないもの
				確定単位数 ( 0 単位) 請求単位数 (2,550 単位)

ケアプランセンター

給付管理票

事業所番号	サービス名	サービス種類	計画単位数

【パターン 1】  
プランの記載漏れ

訪問看護サービス事業所

請求明細書

サービス名	サービスコード	単位数合計
訪問看護	131111	2,550

給付管理票

事業所番号	サービス名	サービス種類	計画単位数
1325255	訪問看護	13	2,550

【パターン 2】  
サービス事業所番号誤り

どのパターンについても  
 突合する計画単位数が存在しないため 0 円決定となる

給付管理票

事業所番号	サービス名	サービス種類	計画単位数
13254444	通所介護	15	2,550

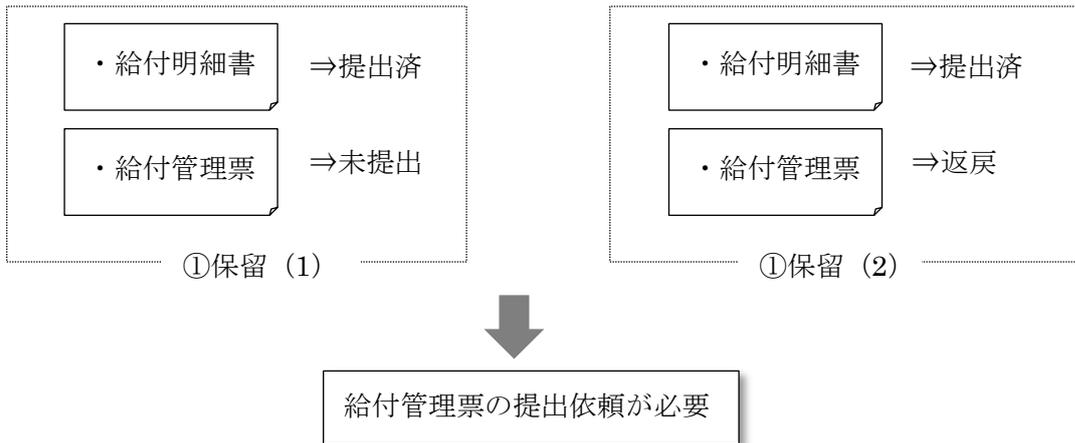
【パターン 3】  
サービス種類の誤り



訪問看護サービス事業所はケアプランセンターに給付管理票の修正を依頼する

・【内容】 支援事業所に給付明細書に対応した給付管理票の提出依頼が必要 【備考】 保留または返戻  
考えられる原因

①保留 【備考欄には保留と記載】



②保留が2ヶ月続き、返戻となってしまった【備考欄には返戻と記載】

⇒給付明細書、給付管理票とも再請求

・【内容】 査定でエラーのあるもの

査定かつ給付明細書が返戻となっている⇒給付管理票、給付明細書とも入力ミスがある

解決方法

①給付管理票の修正依頼

↓

②給付明細書の再請求

